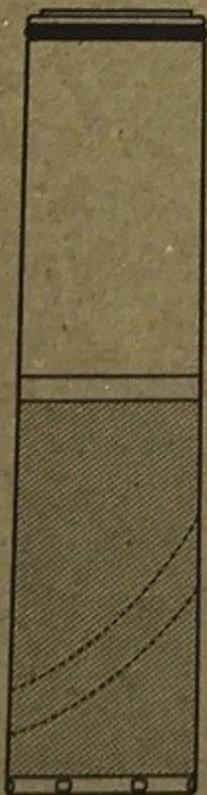


タカラ スタンダード 交換用浄水カートリッジ

品番 **SFC0002TTS** 3本入



除去物質数

5

BUILT-IN TYPE

材 料 の 種 類	ABS樹脂	
ろ 材 の 種 類	中空糸膜、イオン交換繊維、活性炭、不織布	
ろ 過 流 量	2.0L/分	
使用可能な最小動水圧	0.07MPa	
浄水能力	遊離残留塩素	(総ろ過水量 1,500L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)
	濁り	(総ろ過水量 1,500L、ろ過流量50%、JIS S 3201試験結果)
	C A T (農薬)	(総ろ過水量 1,500L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)
	2-MIB (カビ臭)	(総ろ過水量 1,500L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)
溶解性鉛	(総ろ過水量 1,500L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)	
ろ材の取替時期の目安	4ヵ月(1日12.5L使用した場合)	* カートリッジ1本あたりの能力です。

●使用上の注意

●水道水の水質基準に適合した水でご使用ください。●温泉水・井戸水など異物を多く含む水にはご使用になれません。●浄水カートリッジの取替時期の目安は、使用水量・水質・水圧などにより異なります。●浄水カートリッジには35℃以上のお湯を通さないでください。●くみ置きした浄水はなるべく早くご使用ください。●毎日の使用開始時は浄水を10秒以上流してからご使用ください。また、2日以上ご使用にならなかったときは、浄水を1分以上流してからご使用ください。●内部を凍結させないようにしてください。●浄水カートリッジは必ず当社指定の製品と組み合わせてご使用ください。●ろ過流量は、組み合わせる製品によって変化する場合があります。●本品の常用使用圧力は0.07~0.35MPaです。●水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)は除去できません。また、硬水を軟水に変えることはできません。●養魚用などには、使用しないでください。●定期的に水漏れがないか必ず確認してください。●ご使用の際には、必ず適用機種取扱説明書をお読みください。

●浄水カートリッジのご購入は、販売店、代理店にご連絡ください。
連絡先が不明な場合は、タカラスタンダードの下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

 **0120-557-910**

受付時間 9:00~17:00(土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

タカラスタンダード株式会社

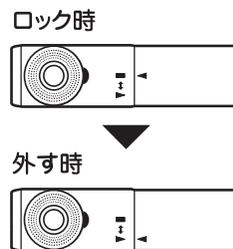
〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1-2-1

製造元:  三菱ケミカル・クリンスイ株式会社

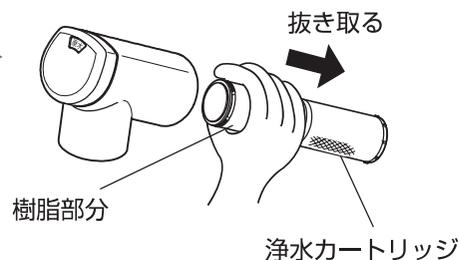
浄水カートリッジの交換方法 必ず水を止めてから交換してください。

水栓品番：TJS-SUI-HN(C)
TJS-SUI-HNT(C)
TJS-SUI-HNE(C)

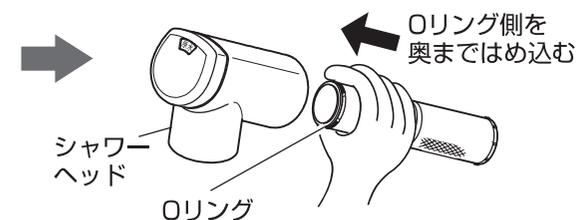
- 1. カートリッジケースを押さえて、シャワーヘッドを左に回して外す。**
※切替レバー・吐水口に無理な力をかけないでください。(故障や破損の原因になります)



- 2. 古い浄水カートリッジを外す。**
※使用済みの浄水カートリッジは、プラスチック製品としてお住まいの自治体の区分に従って廃棄してください。



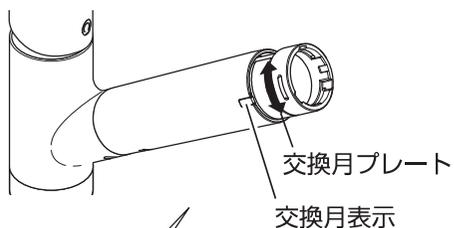
- 3. 新しい浄水カートリッジを入れる。**
シャワーヘッドに浄水カートリッジのOリング側をまっすぐ差し込んでください。



【お願い】浄水カートリッジは白い樹脂部分を持って差し込んでください。



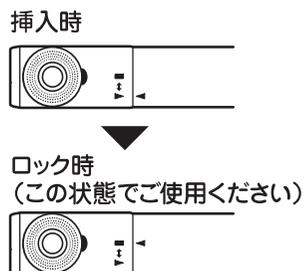
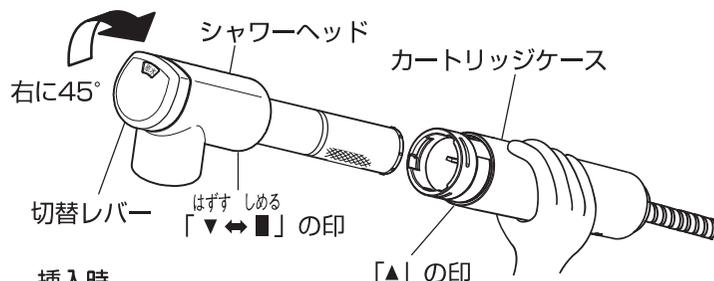
- 4. 交換月表示を4ヵ月後の月に合わせる。**



表示を4ヵ月後に合わせる
(例：8月に交換する場合
4ヵ月後の12月に合わせる)



- 5. カートリッジケースを押さえてシャワーヘッドをはめ、右に回して取り付ける。**



⚠ 注意

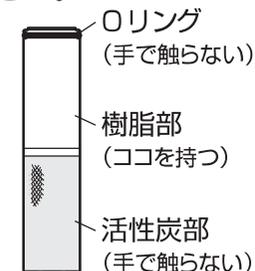
カートリッジケース内の水を捨ててから新しい浄水カートリッジを入れてください。カートリッジケース内に水が残っている場合、水が飛びはねるおそれがあります。

- 6. 取付後、「浄水」に切り替えて、約1分間水を流す。**

新品の浄水カートリッジは水になじんでいないため、浄水性能を十分に発揮することができません。1分間水を流した後から、浄水としてご使用ください。
※「浄水」では、水を止めた後しばらく水滴が落ちることがあります。これは浄水カートリッジ内に残された圧力によって、押し出される水であり、故障ではありません。

浄水カートリッジは、必ず樹脂部を持って交換してください。

活性炭部に強い力や衝撃が加わると、折れたり、変形して性能が発揮されないおそれがあります。

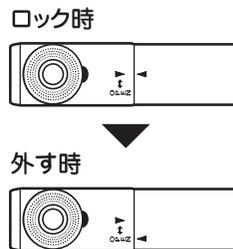
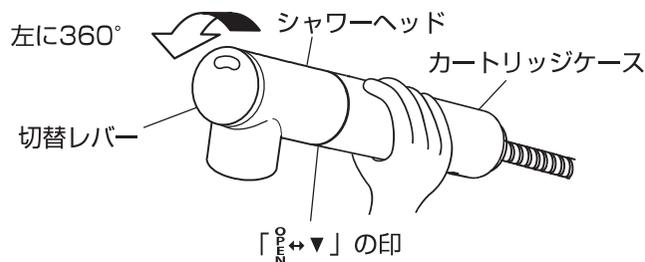


浄水カートリッジの交換方法

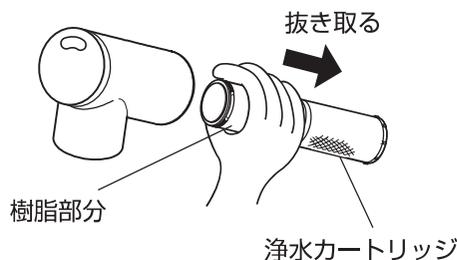
必ず水を止めてから交換してください。

水栓品番:TJS-SP19E(C),ET(C)
TJS-SP20E(C),ET(C)
TJS-SP25E(C),ET(C)

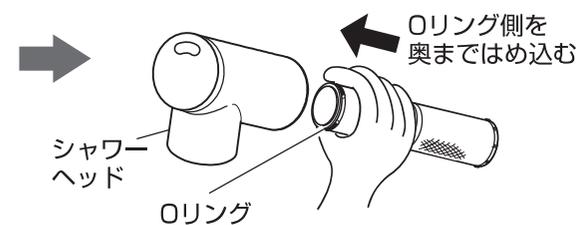
- 1. カートリッジケースを押さえて、シャワーヘッドを左に回して外す。**
※切替レバー・吐水口に無理な力をかけないでください。(故障や破損の原因になります)



- 2. 古い浄水カートリッジを外す。**
※使用済みの浄水カートリッジは、プラスチック製品としてお住まいの自治体の区分に従って廃棄してください。



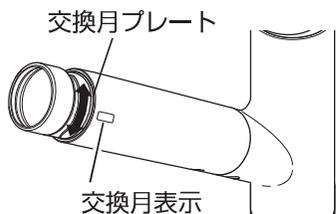
- 3. 新しい浄水カートリッジを入れる。**
シャワーヘッドに浄水カートリッジのOリング側をまっすぐ差し込んでください。



【お願い】浄水カートリッジは白い樹脂部分を持って差し込んでください。



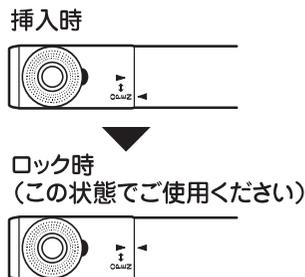
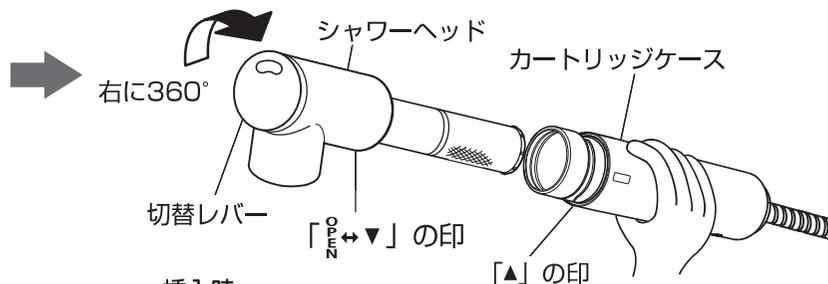
- 4. 交換月表示を4ヵ月後の月に合わせる。**



表示を4ヵ月後に合わせる
(例: 8月に交換する場合
4ヵ月後の12月に合わせる)



- 5. カートリッジケースを押さえてシャワーヘッドをはめ、右に回して取り付ける。**



⚠注意

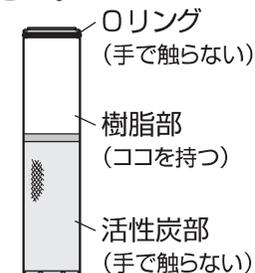
カートリッジケース内の水を捨ててから新しい浄水カートリッジを入れてください。カートリッジケース内に水が残っている場合、水が飛びはねるおそれがあります。

- 6. 取付後、「浄水」に切り替えて、約1分間水を流す。**

新品の浄水カートリッジは水になじんでいないため、浄水性能を十分に発揮することができません。
1分間水を流した後から、浄水としてご使用ください。
※「浄水」では、水を止めた後しばらく水滴が落ちることがあります。これは浄水カートリッジ内に残された圧力によって、押し出される水であり、故障ではありません。

浄水カートリッジは、必ず樹脂部を持って交換してください。

活性炭部に強い力や衝撃が加わると、折れたり、変形して性能が発揮されないおそれがあります。



【除去対象物質一覧】

品番：SFC0002TTS

(除去物質数：5)

		除去物質
法定物質	1	遊離残留塩素
	2	濁り
	3	CAT（農薬）
	4	2-MIB（カビ臭）
	5	溶解性鉛

【除去物質の区分について】

法定物質・・・「家庭用品品質表示法」に定められた除去対象物質
詳しくは消費者庁ホームページを参照ください。

https://www.caa.go.jp/policies/policy/representation/household_goods/law/kaisei/20201001.html